

## 岐阜をひとつにする原動力へ

この原稿を書いている10月16日現在のFC岐阜は一桁順位目標に対して、勝点44点で17位です。44点から1~2点刻みで、53点10位まで8チームが僅差で並んでいます。

残り試合は5試合になりましたが、FC岐阜は少しでも上位を目指して一丸で戦い抜きますので、どうか応援を宜しくお願いします。

今シーズンは大木監督体制でのスタートの年で、90分走り続け、ワクワクするサッカーで、また是非見に来たいサッカーを目指してきました。

多くのファンの皆様方から、チームとして良くなってきたし、見応えのある試合展開で楽しくなってきたとのお言葉と共に、さらに応援するからガンバレと激励を頂くことが多くなってきました。

お陰様で、観客の昨年比の伸び率は10月2日時点でJ2リーグでNo.1の126%になっていますし、J2が22チームになって残留目安の勝点43点をチームとして最速の9月16日に得ることができました。

それによって、例年では翌シーズンのファンクラブ入会、シーズンシートの販売や後援会入会などの予約受付は、最終戦が

終わる11月中旬以降のスタートでしたが、今年は10月14日のホームでの徳島ヴォルティス戦からそれらの受付を一齐に開始することができるようになりました。

どの試合も大勢の観客の中でプレーできることが、選手への最大の応援になりますので、来シーズンは、今シーズン以上のお客様に来て楽しんで頂けるようにしたいと計画しています。

そのためにファンクラブや後援会の入会特典を多くすると共に、年間固定客用のシーズンシートを更にお値打ちにさせていただきますので、さらに大勢のお客様で一杯になることを願っています。

既に県内小学生には全試合を無料で見れる夢パスがありますので、保護者がお値打ちなシーズンシートをお求めいただければ、ご家族でいつでもホームゲームをお気軽に楽しめることになります。

またサッカーと一緒に観戦することは、大きな共通の感動や期待などによる楽しい会話が生まれます。岐阜の皆さんのご家族やグループや企業や社会のコミュニケーションの活性化に大いに使って頂き岐阜をひとつにする原動力になれるよう願っています。



名古屋グランパス戦の観客動員数は17027名と過去最高記録となりました。 写真：©Kaz Photography/FC Gifu